

## 研究に関する情報公開

福島県立医科大学医学部整形外科学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

2022年7月 福島県立医科大学医学部整形外科学講座 紺野 慎一

【研究課題名】四肢および表在体幹発生の異型脂肪腫様腫瘍についての臨床研究

【研究期間】

2022年7月～2024年12月

【研究の意義・目的】

軟部組織に発生する腫瘍の中で脂肪性腫瘍は最も頻度が高いです。これらの腫瘍の中で、低悪性度の異型脂肪腫様腫瘍は、通常は良性腫瘍のようなふるまいますが、再発を繰り返す場合や悪性度が高い脱分化型脂肪肉腫に変化する（脱分化する）場合があります。異型脂肪腫様腫瘍の好発年齢は60歳以上であり、大腿部に多く発生します。異型脂肪腫様腫瘍は悪性腫瘍であることから広範切除されることが望ましいですが、重要な神経血管側に接していることが多く、腫瘍広範切除後の患肢機能低下が問題となります。一方、良性腫瘍のように辺縁切除術を行うことで良好な局所制御が得られるという報告も散見されます。これらのことから、高齢者に好発する異型脂肪腫様腫瘍について、患肢機能温存を考慮した最適な手術方法については未だ見解が定まっていません。

本研究を通して、異型脂肪腫様腫瘍に対する術式別の再発率、生存率、および術後合併症発生率を調査することで、異型脂肪腫様腫瘍の患肢機能温存を考慮した最適な手術方法を明らかにすることが目的です。

その結果をもとに、異型脂肪腫様腫瘍の患者さんが治療方針を決定する際の参考資料として役立てたいと考えています。

【研究の対象となる方】

2004年1月から2021年12月の期間に、福島県立医科大学附属病院で診断・治療を受けた、四肢・表在体幹発生の異型脂肪腫様腫瘍の患者さん約60名が対象になります。

【研究の方法】

診療録（カルテ）の記載内容、画像データ、手術で採取された腫瘍の病理標本をもとに、下記の項目について調査します。

1. 患者基本情報：性別、診断時年齢、症状、腫瘍径、腫瘍発生の部位、病理学的所見、放射線学的所見、核医学検査所見
2. 手術情報：術式（腫瘍内切除、辺縁切除、および広範切除）、手術時間、出血量
3. 予後情報：腫瘍学的転帰、術後合併症

これらの情報をもとに、四肢・表在体幹に発生する異型脂肪腫様腫瘍の画像所見や病理組織所見の特徴を確認し、今後の異型脂肪腫様腫瘍の診断・治療方針の決定に役立てます。

【研究組織】

研究責任者	（所属）整形外科学講座	（氏名）紺野 慎一
研究分担者	（所属）整形外科学講座	（氏名）金内 洋一
研究分担者	（所属）東白川整形外科アカデミー	（氏名）箱崎 道之
	（所属）運動器骨代謝学講座	（氏名）山田 仁

(所属) 整形外科学講座	(氏名) 鈴木 丈夫
(所属) 放射線医学講座	(氏名) 長谷川 靖
(所属) 病理病態診断学講座	(氏名) 山田 匠希

**【他の機関等への試料等の提供について】**

該当しません

**【本研究に関する問い合わせ先】**

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1  
公立大学法人福島県立医科大学医学部整形外科学講座 担当 金内 洋一  
電話:024-547-1276 FAX: 024-548-5505  
E-mail:fortho@fmu.ac.jp

**【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】**

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者ご本人又は代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも研究対象者ご本人又は代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘 1  
公立大学法人福島県立医科大学医学部整形外科学講座 担当 金内 洋一  
電話:024-547-1276 FAX: 024-548-5505  
E-mail:fortho@fmu.ac.jp